

麻妻大使のザンベジ職業訓練センター訪問 (令和8年2月20日)

令和8年2月20日、麻妻大使は、ザンベジ職業訓練センターを訪問し、2024年に供与した職業訓練用機材(供与額3億円/約4200万ナミビアドル)に係る活用状況をフォローアップしました。2019年に開催された第7回アフリカ開発会議(TICAD7)において、故安倍総理大臣と故ガインゴブナミビア大統領の両首脳が二国間関係の強化への意向を表明し、当時、故安倍総理よりナミビアの職業訓練に係る支援が発表されました。今回の訪問には、ザンベジ州出身のルスウェニヨ(Amb. Morven M. Luswenyo)前駐日ナミビア大使も同行し、麻妻大使と一緒に供与機材の活用状況について確認しました。



供与機材を確認する麻妻大使



ワークショップの様子



記念撮影：写真中央にルスウェニヨ大使と麻妻大使